令和7年度版

# 物をしたちのくろしと

語意

小学生用











# もくじ

1	わたしたちの学校 ····································	<b>1∼4</b>
---	---	------------

- 2 税金ってなぜ必要?……5~6
- 3 税金のしくみ………7~8
- 4 豊かなくらしのために……9~10





富山県租税教育推進協議会

# わたしたちの学校

1楽しい給食

ぼくは「ピッピ」、税務署 の地図記号(今)に似た顔 をしていて、富山県租税 教育推進協議会のイメージ キャラクターなんだよ。

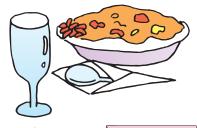


レストランのカレーライス

給食のカレーライス

給食の時間だ。

カレーライス!



みんなが 払っている金額



円

700円

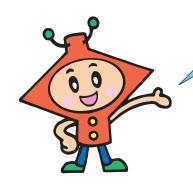
円だったけれど、わたし たちは、給食のカレーラ イスにいくらぐらい払っ ているのかしら?

この前レストランで食 べたカレーライスは700



給食のカレーライス はいくらするのか、み んなで考えてみよう。

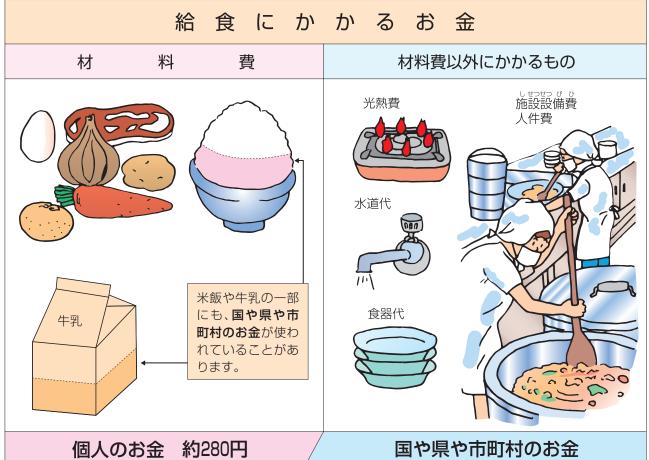
 	-
 	· =
 	-
 	_



みんなは、約280円しか 払っていないんだよ!

> どうして そんなに安 いの?





みんなが払っている約280円というの は、ほとんど材料費だけなんだ。

ほかの人件費や光熱費などは、国や県 や市町村のお金でまかなわれているんだ。 なるほど。

だからわたしたちは安くて おいしい給食が食べられるの ね。

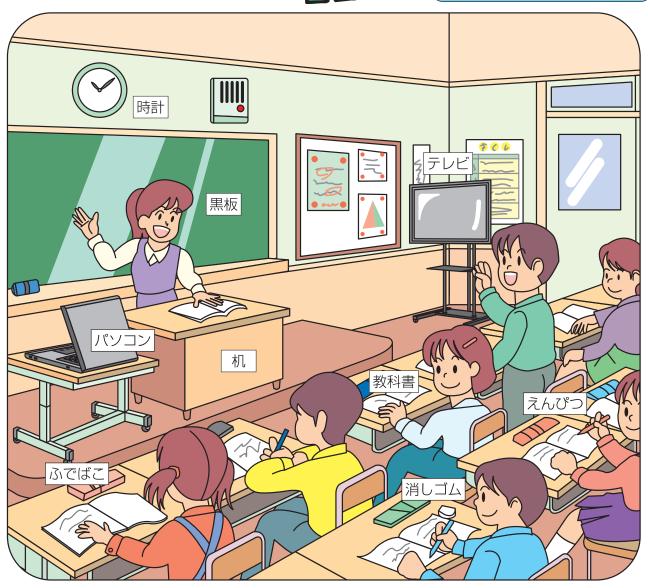
給食のほかにも学校の中で国や県や市町村のお金が使われているものがあるのかな?



2 わたしたちの教室



教室の中で国や県、市町 村のお金が使われていると思 うものに印を付けてみよう。



答えは5ページ

給食や教室以外にも、学校の中で 国や県、市町村のお金が使われて いるものがないか探してみよう。

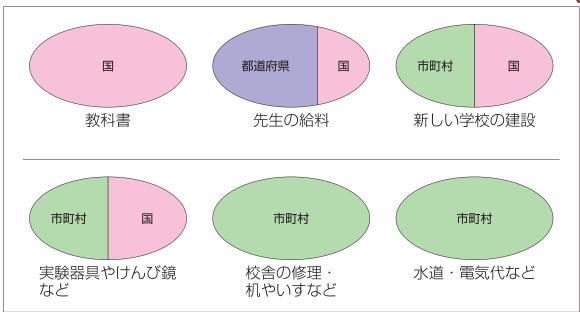





給食のほかにも学校には 国や県、市町村のお金が使 われているものがたくさん あったわね。 大切に使わ なくてはいけ ないね。



■教育費の負担の割合(公立小・中学校の場合)



(財務省「義務教育費の行政機関別負担割合」より)

小学生1人にこんなにたくさんの国や県、 市町村のお金が使われ ているんだよ。

国や県、市町村のお金が使われていることが 分かったけれど、そのお金はいったいどこから



### 富山県内の児童1人当たりの 国や県、市町村の教育費の負担額

(令和4年度)

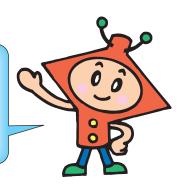


小学生

1年間で約1,121,528円×6年間 =約6,729,168円

(文部科学省「地方教育費調査」より)

そうだね。国や県、市町村がお金を使うためには、どこからかお金を集める必要があるんだ。



# 2 税金ってなぜ必要?

# 1くらしに役立つ税金

税金は、わたしたちみんなが、平等で安全に楽しく暮らしていくために、いろいろなかた ちで使われています。



- ●パトカー・警察官
- ●救急車・救急隊
- ●消防車・消防士



# わたしたちの健康や生活を守るために

- ●健康診断
- **医療・介護**
- ●お年寄りの年金
- ●ゴミ処理



### わたしたちが平等に教育を受けられるために

校舎

●机・いす

●教科書

一先生



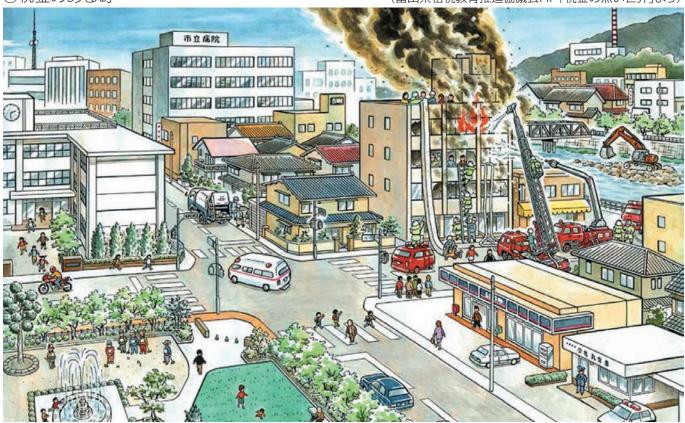
# 2 もしも税金がなくなったら…

もしも税金がなくなったら、どうなるのか考えてみよう。



○税金のある町

(富山県租税教育推進協議会HP「税金の無い世界」より)



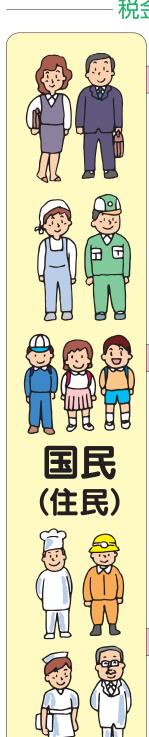
税金がなくなっ たら困ることを書 いてみよう。




# 税金のしくみ

# 1税金の流れ

税金はどのようにして集められるのでしょうか-



国税

(国に納める税)



ほうじんぜい法人税

しょうひぜい 消費税

省 財 務 (税務署)



噩

(国の予算の使い方を決める)

県税

(県に納める税)

県 庁 (総合県税事務所)



じどうしゃぜい 自動車税

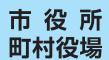


県民税



(事業を行っている 場合にかかる税)

市町村税(市町村に納める税)





こ てい し さんぜい

(土地・建物などに かかる税)



市町村議会

(市、町、村の予算の使い方を決める)

市町村民税

(温泉入浴1回150円:標準価格)

豊かなくらしのために

# 2税金の納め方

わたしも消費税を 納めているよ!



たしかに、お父さん はいろいろな税金を納 めているね。



みんなの ための税金



所得税、個人事業税などの税金

うちのお父さんは

自分で計算して税金 を納めているよ。

001

会社に勤めている人

国や県、市町村が仕 事をするために必要なお 金のほとんどは、税金と して集められているんだ。 だから、みんなのため **■** に使われる費用は、みん なで負担しようというこ



### 消費税 · 地方消費税

商店で1,100円の衣服を買った場合、 消費税・地方消費税をふくんでいます。





※78円が消費税、22円は地方消費税です。



商店でまとめて

法人税、法人事

業税などの税金

会社

会社に勤めている人は 毎月会社を诵して 税金を納めています。

# 3 税金の使い方はどのように決められるのか



国の収入の多くは税金なんだ。その税金を支出して国 民のくらしに役立ついろいろな仕事をしているんだよ。 国では、国民の代表が集まる国会で話し合って、税金 の使い方を決めているんだよ。

富山県では、税金の使い 方をどうやって決めている のかな。



富山県議会



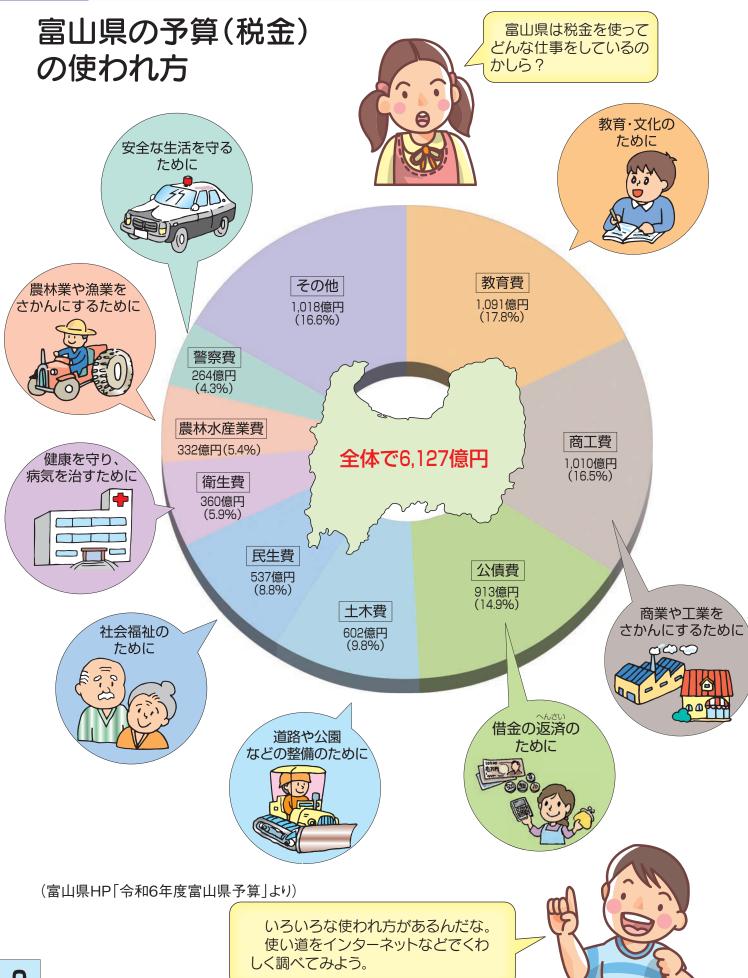
国と同じように住民の代表 が議会で話し合って税金の使 い方を決めているんだよ。



富山市議会

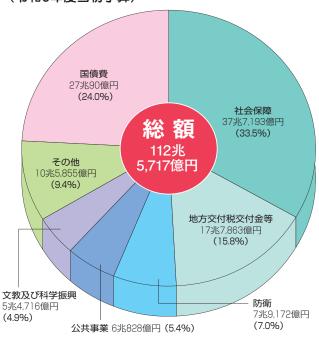
税金を納めている住 民が使い方も決めてい るのね。

# 4 豊かなくらしのために



# 国の予算の使われ方

(令和6年度当初予算)



(財務省「日本の財政関係資料 令和6年度一般会計予算」より)

ぶんきょうおよ かがくしんこう

### 文教及び科学振興

学校の校舎を新しくしたり、 科学技術をさかんにしたりするためなどに使われます。



ぼう えい

防衛 国の防衛のために使われます。

こく さい ひ **国債費** 

国の借金を返したり、利子を支払ったりするために使われます。

国の予算(税金)はどの ように使われているのかみ てみよう。



しゃかい ほしょう

### 社会保障関係費

わたしたちが安心して生活するために 必要な医療、年金、介護などの福祉に使 われます。

こうきょう じ ぎょう

### 公共事業関係費

道路、港、河川などの整備、ダムの建設 で、災害がおきたときの復旧などのため に使われます。

ち ほうこう ふ ぜいこう ふ きん

### 地方交付税交付金等

県や市町村が、わたしたちの生活と深く結びついている教育・警察・消防・環境衛生などの公共サービスをおこなうための費用として使われます。

### 〈参考〉身近な財政支出(令和4年度)

警察・消防費 総額5兆3,177億円 (国民一人あたり約42,560円) ゴミ処理費用など 総額2兆4,726億円 (国民一人あたり約19,789円)



(国税庁HP「税の学習コーナー」より)

### 豆知識

### なぜ消費税率は引き上げられたのだろう?

消費税が課税されるようになったのは平成元年4月から。

その時は3%だった税率が平成26年4月から8%になり、令和元年10月から10%になりました。

日本ではお年寄りの人口が増え続けていて、今後年金や医療費、福祉のための費用がますます必要になります。しかも、若い人の割合はどんどん少なくなっているので、今の税金の制度では働く人の税金を高くしないと将来たくさんの費用をまかなえなくなると言われています。

そこで、働く人の税金ばかりに頼らずに、国民すべてが少しずつ負担し合うために消費税率が引き上げられ、引き上げ分は全て社会保障(医療、介護、年金、子育て)のために使われ、お年寄りも子どももみんなが安心して生活できる社会の流れをつくっていきます。

※消費税とは、消費税 (国税) と地方消費税 (地方税) のことをいい、消費税 (国税) の税率は7.8%、地方消費税 (地方税) の税率は2.2%でこれらをあわせて10%の税率になりました。 なお、私たちの生活に欠かせない食料品などの税率は8%とされています。













税金は、大昔の人々が、一人ではできないことをする時に、お互いに力を合わせ労力や物資を出し合う生活の中から、支え合う社会のしくみという形で自然に生まれてきたと考えられています。

日本の税金の歴史をおおまかにみると、大化の改新(645年)に始まり、大宝律令(701年)によって完成した初期の税制、太閤検地(1582~1598年)による全国的な税制、地租改正(1873年)による近代的な税制、そして、信頼関係を基盤にした戦後の申告納税制度(1947年)と、大きく4つに分けられます。



### 大化の改新以降

大宝律令(たいほうりつりょう)により税の制度が確立する。

- ・租(そ)……収穫した稲の約3%を納める
- ・庸(よう)……都で働くか、布を納める
- ・調(ちょう)…地方の特産品や織物を納める



鎌倉・室町時代

庸、調はだんだん減り、田租(でんそ)が中心となる。

・田租…年貢(ねんぐ)ともいい、米を納めた

安土桃山時代

全国の田畑の広さと生産高を調べて年貢を納めさせた(太閤検地)。

江 戸 時 代

庸、調は小物成(こものなり)や課役(かえき)に変わっていった。 収穫の半分を年貢として納めるという厳しいものであった。

- ・地租(ちそ)・・・田祖(年貢)として主に米で納めた
- ・小物成・・・・・山林などの収益や商人に課したもの
- ・課役・・・・・臨時の支出にあてるため労役を課したもの (藩や村の土木工事などを行ったもの)

明治時代

米で納めていた年貢をやめ、土地の価格の3%を地租とした。 所得税が設けられ、個人の所得に課税され、法人(会社など)にも所得 税が課税されるようになった。

大 正 時 代

所得税中心の税制へ変わった。

昭 和 時 代

地租が廃止され、固定資産税(こていしさんぜい)が設けられた。

平 成 時 代

平成元年、消費税が設けられた(税率3%)。 平成9年、地方消費税が設けられ、税率が5%になった。

平成26年、消費税率が8%に引き上げられた。

令和~現代

令和元年、消費税率が10%に引き上げられた。

ただし、食料品等の購入には軽減税率(8%)が適用された。

国税庁ホームページ「税の学習コーナー」の紹介! (アドレス) https://www.nta.go.jp/taxes/kids/index.htm

富山県租税教育推進協議会のホームページの紹介!

(アドレス) https://www.pref.toyama.jp/sections/1107/sosuikyo/



小学校

年 組

名

前